

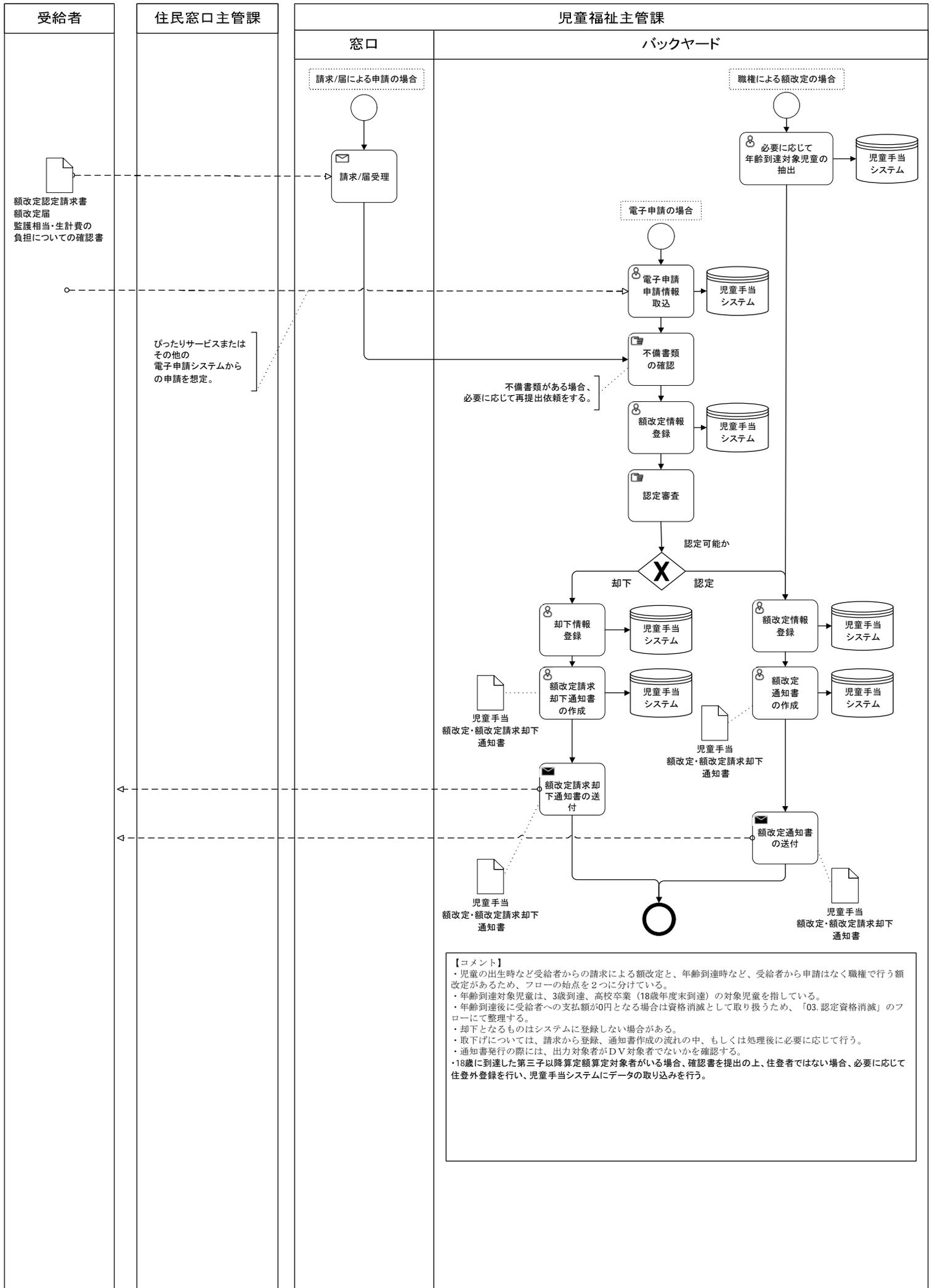
# 児童手当システム機能ツリー図・業務フロー

	大項目	中項目
児童手当システム	0 共通	0-1 他システム連携
		0-2 マスタ管理機能
		0-3 データ管理機能
		0-4 台帳管理機能
		0-5 一覧管理機能
		0-6 帳票出力要件
		0-7 ヘルプ機能
		0-8 操作権限設定・管理
		0-9 バッチ処理
		0-10 アクセスログ
		0-11 政令・広域固有要件
		1 新規認定
	1-2 認定審査	
	1-3 認定結果通知等出力	
	1-4 その他	
	2 額改定	2-1 額改定対象抽出
		2-2 額改定請求受付
		2-3 額改定要件審査
		2-4 額改定通知等出力
		2-5 第三子加算
	3 認定資格消滅	3-1 資格消滅対象抽出
		3-2 受給事由消滅届受付
		3-3 資格消滅要件審査
		3-4 資格消滅通知等出力
		3-5 未支払請求
	4 登録情報変更	4-1 登録情報変更受付 (記載事項変更)
	5 現況届	5-1 現況届提出依頼
		5-2 現況届受付
		5-3 現況審査
		5-4 現況届催促
		5-5 手当差止
		5-6 現況審査結果通知等出力
	6 手当支払	6-1 支払調整
		6-2 支払額算定
		6-3 支払対象者出力
		6-4 手当振込依頼
		6-5 振込不能登録
		6-6 徴収管理
	7 差止 (差止解除)	7-1 差止
		7-2 差止解除
		7-3 差止 (解除) 通知出力
	8 統計・報告等に係る集計	8-1 統計・報告等に係る集計



区分	児童手当	分類	01.新規認定
----	------	----	---------

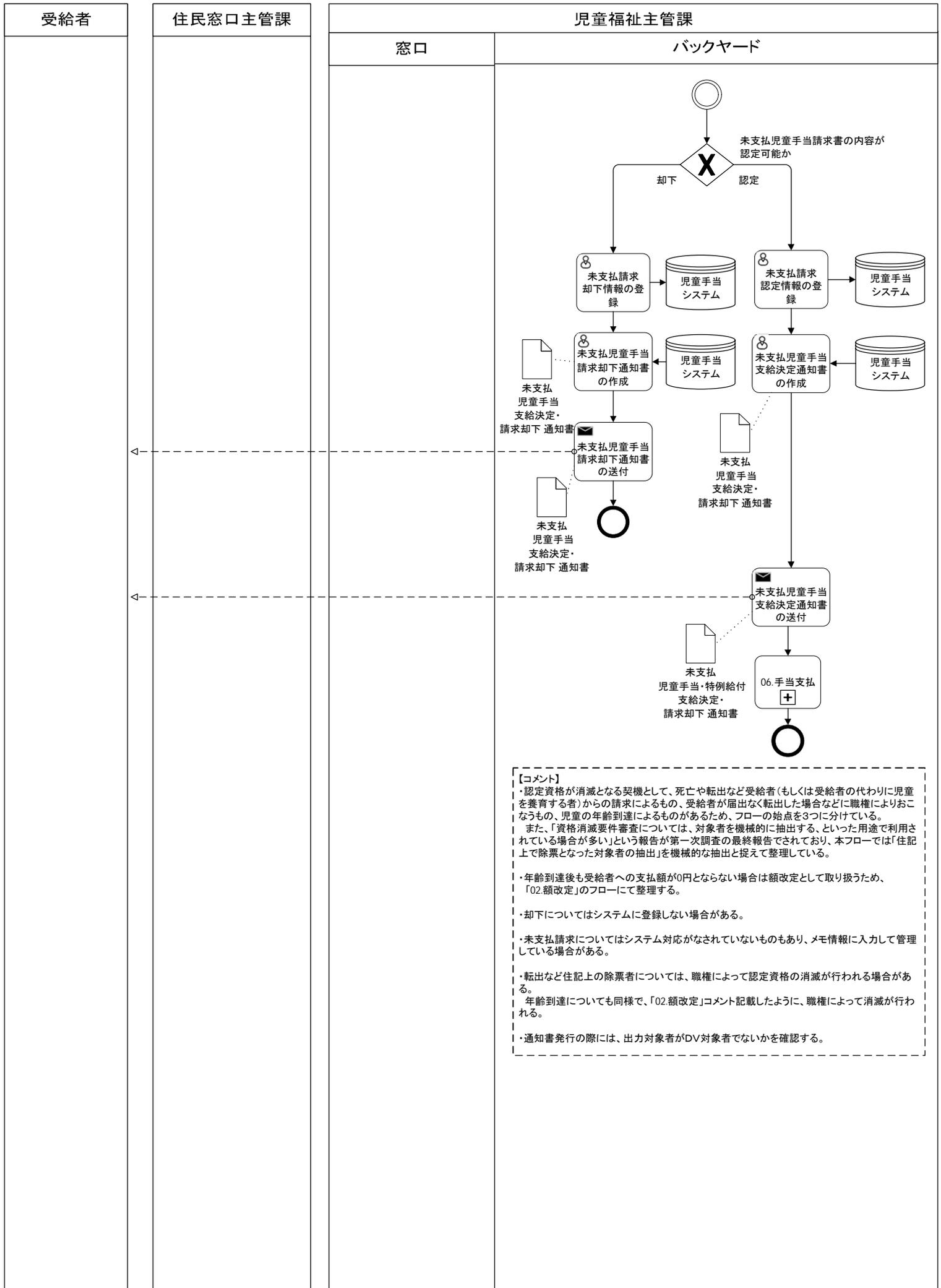
請求者	住民窓口主管課	児童福祉主管課	
		窓口	バックヤード
			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同居父母を認定した場合は、当該同居父母以外に児童を監護し、かつ、生計を同じくする父又は母が住所を有する市町村（当該者が公務員である場合はその所属庁）に対して、同居父母を認定する旨を連絡するとともに、「同居父母に係る認定について（通知）」により通知している。（当該同居父母以外の者が同居父母と異なる市町村に住所を有する場合、又は公務員として所属庁において受給している場合に限る。）</li> <li>・却下となるものはシステムに登録しない場合がある。</li> <li>・取下げについては、請求から登録、通知書作成の流れの中、もしくは処理後に必要に応じて行う。</li> <li>・通知書発行の際には、出力対象者がDV対象者でないかを確認する。</li> </ul> </div>

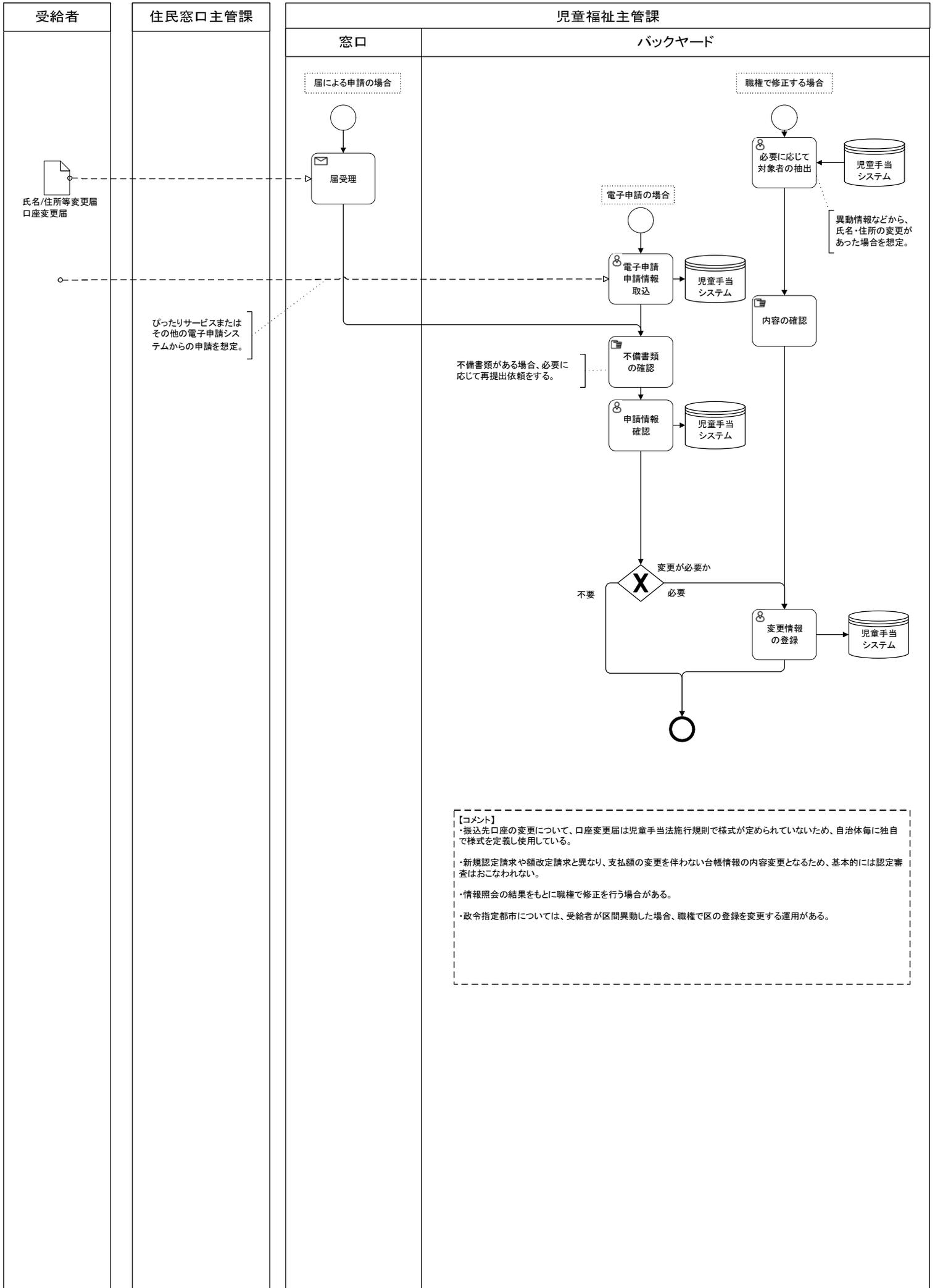


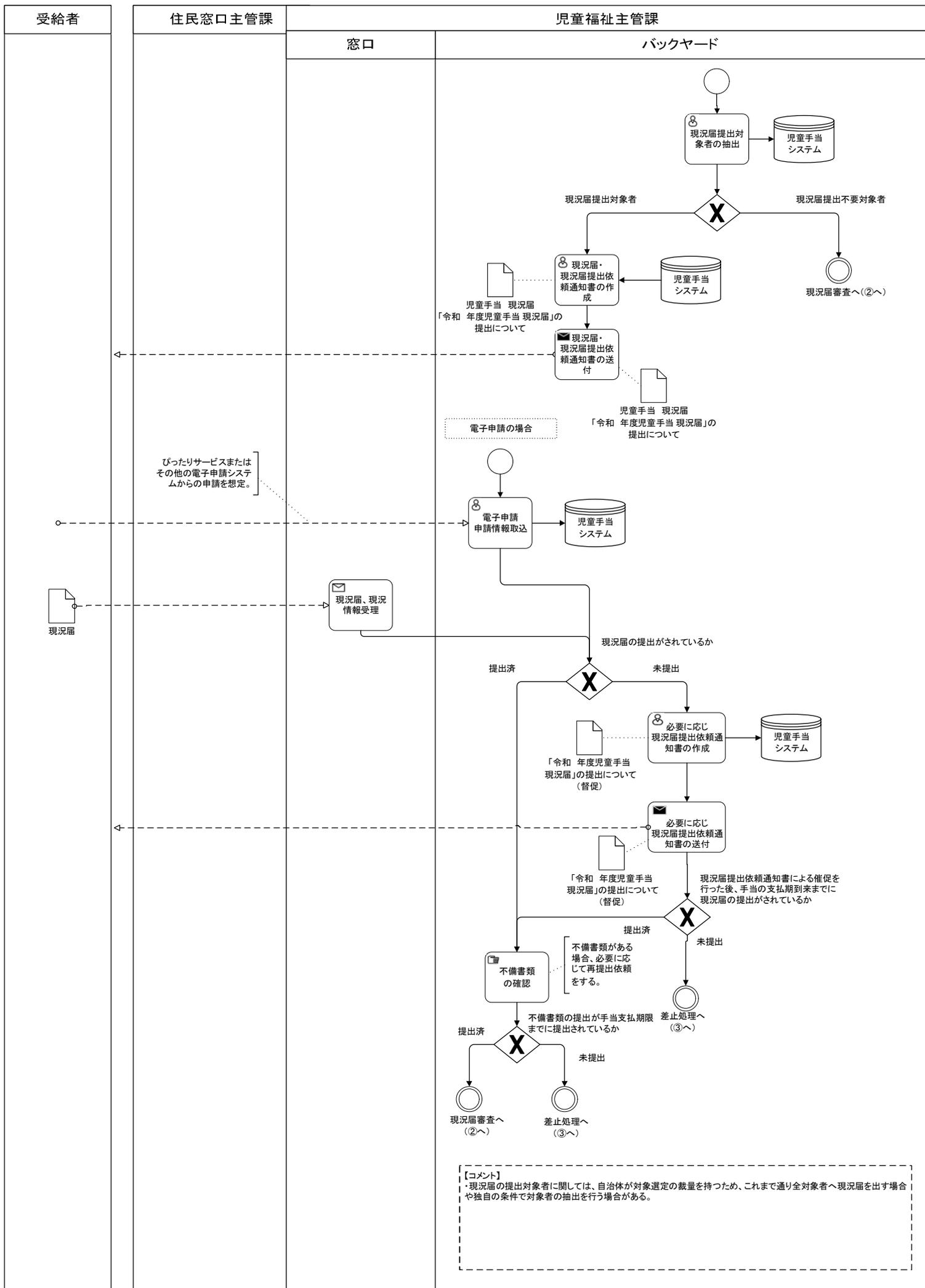
【コメント】

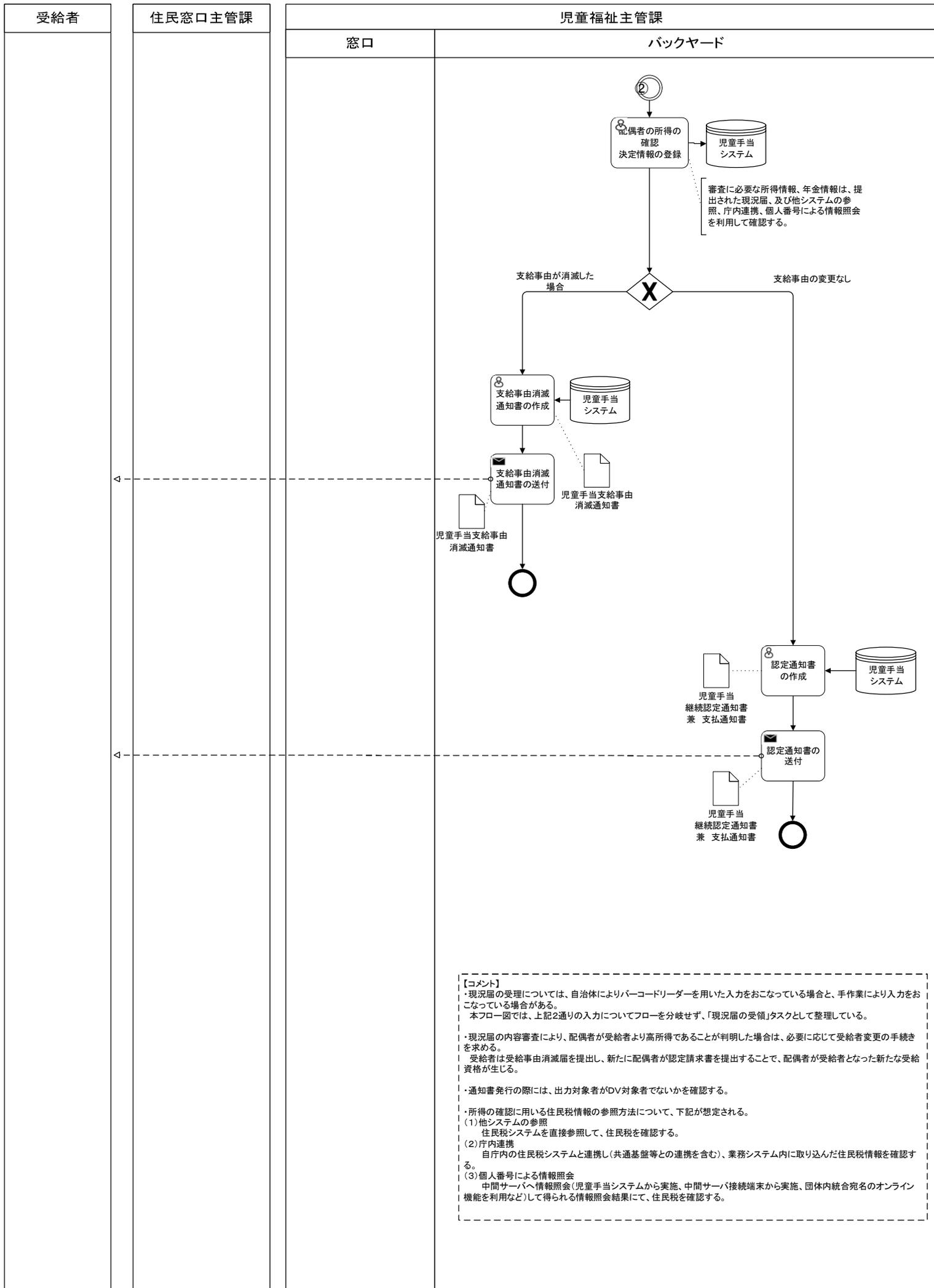
- ・児童の出生時など受給者からの請求による額改定と、年齢到達時など、受給者から申請はなく職権で行う額改定があるため、フローの始点を2つに分けている。
- ・年齢到達対象児童は、3歳到達、高校卒業（18歳年度末到達）の対象児童を指している。
- ・年齢到達後に受給者への支払額が0円となる場合は資格消滅として取り扱うため、「03.認定資格消滅」のフローにて整理する。
- ・却下となるものはシステムに登録しない場合がある。
- ・取下げについては、請求から登録、通知書作成の流れの中、もしくは処理後に必要に応じて行う。
- ・通知書発行の際には、出力対象者がDV対象者でないかを確認する。
- ・18歳に到達した第三子以降算定額算定対象者がいる場合、確認書を提出の上、住登者ではない場合、必要に応じて住登外登録を行い、児童手当システムにデータの取り込みを行う。





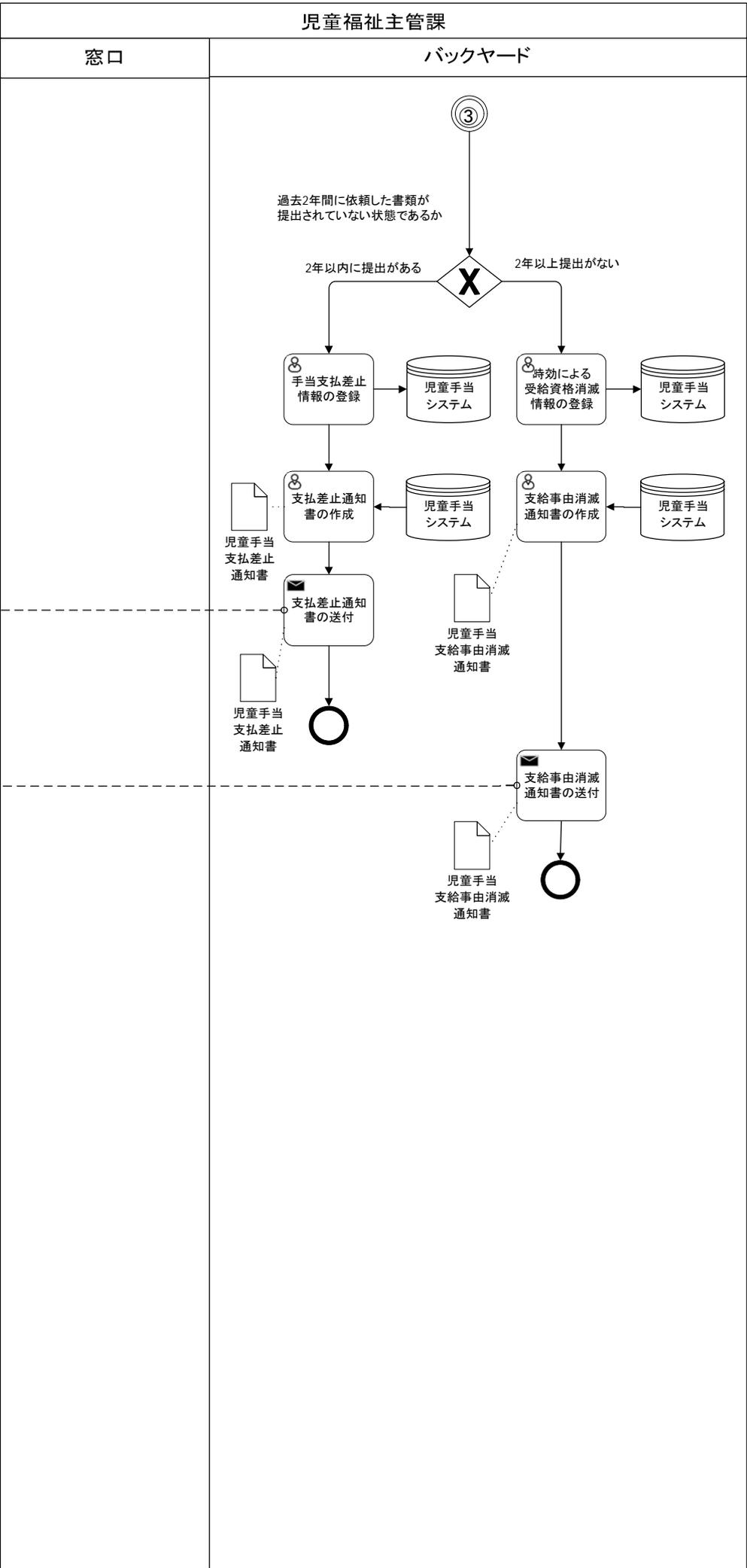


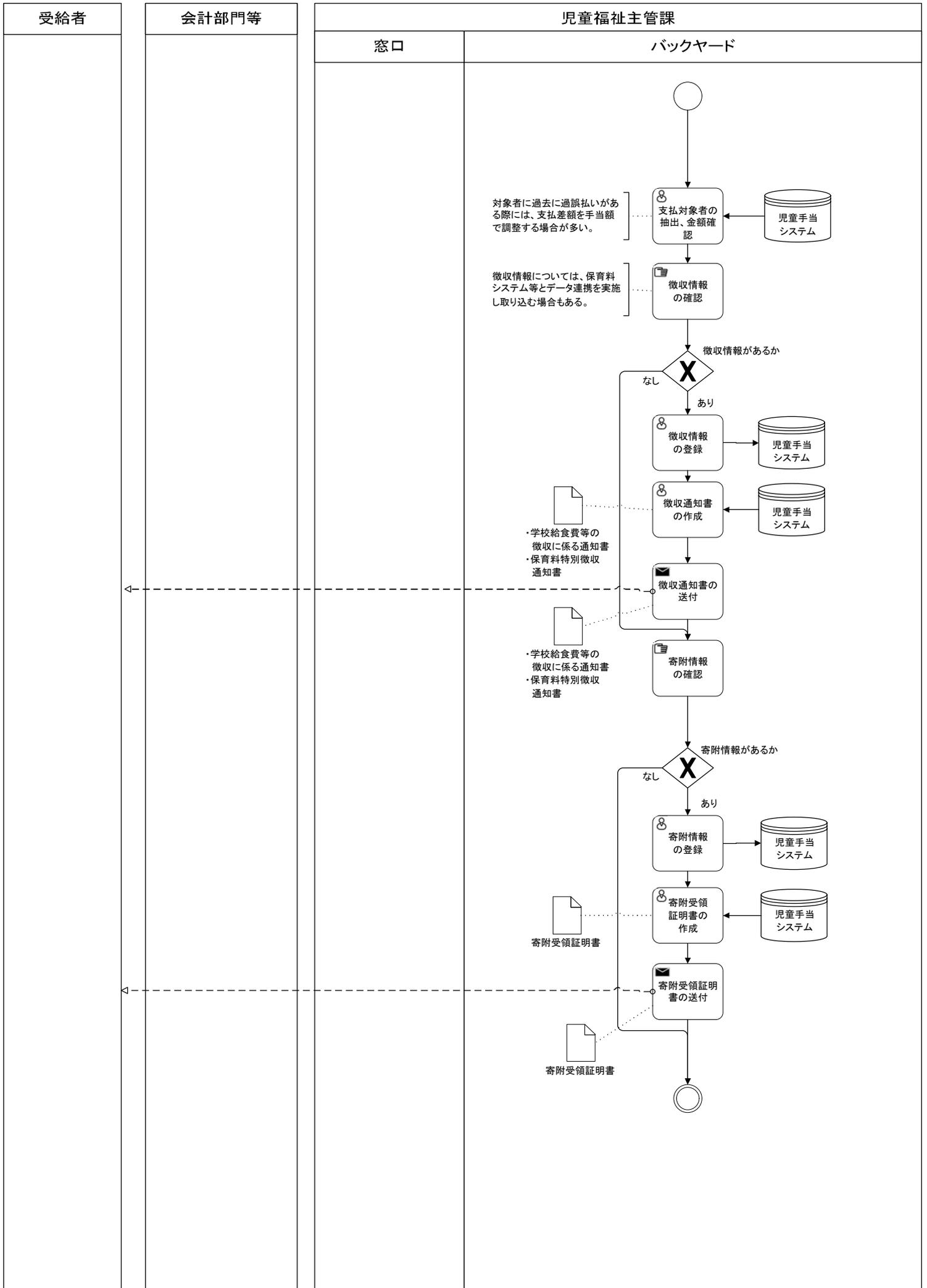


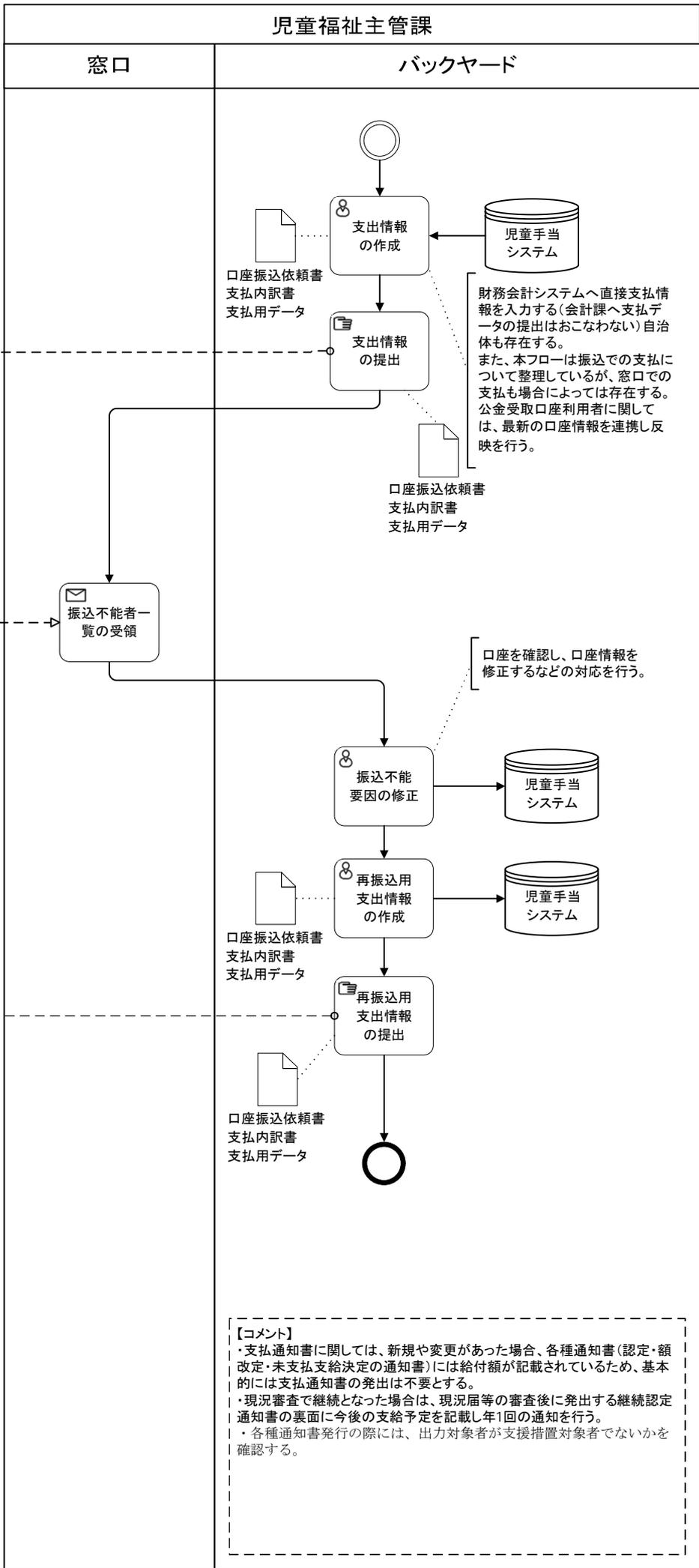
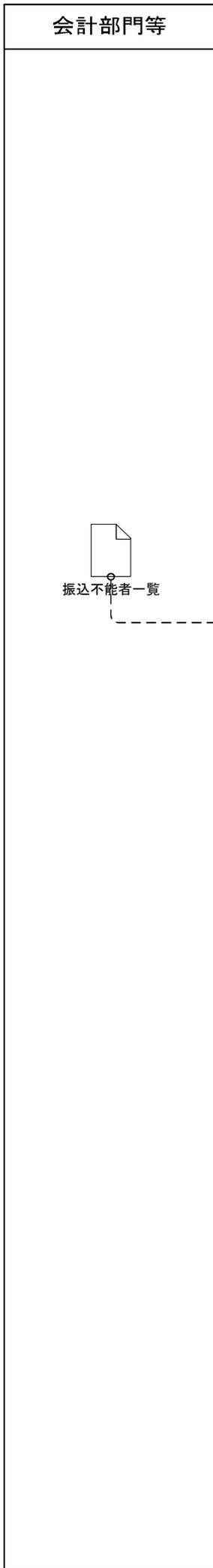
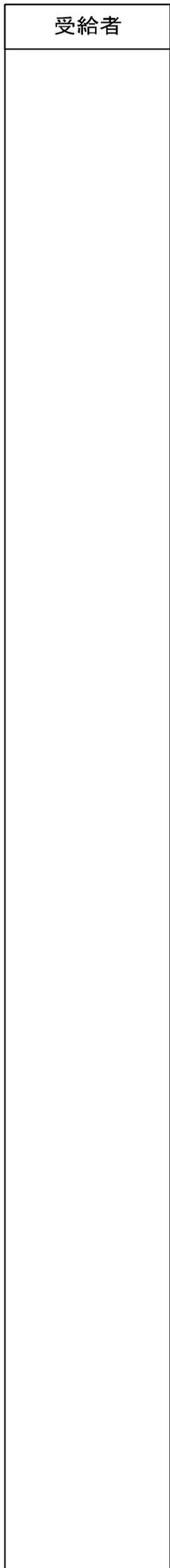


受給者
-----

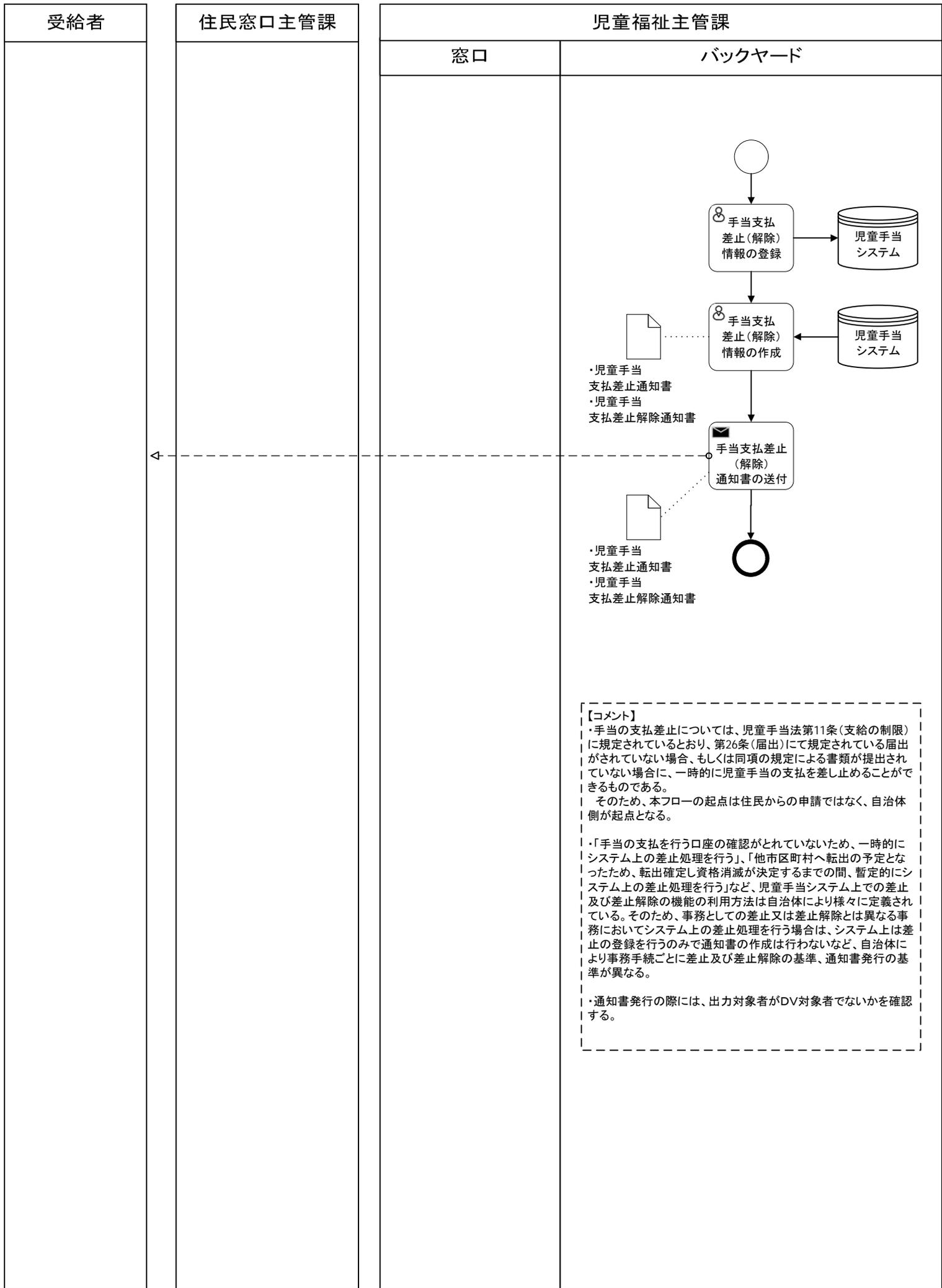
住民窓口主管課
---------







区分	児童手当	分類	07.差止(差止解除)
----	------	----	-------------



区分	児童手当	分類	08.統計・報告等に係る集計
----	------	----	----------------

